

# 世界メンタルヘルスデー2020イベント

※精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築支援事業にて実施

メンタルヘルスについて国民に広く関心を持ってもらい、身近なものであることを知ってもらうために、世界メンタルヘルスデー（10月10日）に合わせて、東京タワーをシルバーにライトアップするとともに、著名人による対談や関係団体等からの一言メッセージを特設ホームページに掲載。

## 世界メンタルヘルスデー2020 イベント ～つながる、どこでも、だれにでも～

### 開催報告

毎年10月10日は、世界精神保健連盟が定め、世界保健機関（WHO）も協賛する国際記念日、「世界メンタルヘルスデー」です。

日本においてもメンタルヘルスについて国民に関心を持ってもらい、身近な問題だと知ってもらうために、世界メンタルヘルスデー（10月10日）に合わせて東京タワーをシルバーにライトアップするイベント等を実施しました。



世界メンタルヘルスデー  
2020

～つながる、どこでも、だれにでも～



東京タワーライトアップの様子は P.2



## ライトアップ・点灯式

脳や心起因する疾患及びメンタルヘルスへの理解の促進を目的としたシルバーリボン運動（※）にちなみ、（株）TOKYO TOWERのご協力のもと、世界メンタルヘルスデー当日の一夜限りで東京タワーをシルバーにライトアップしました。

厚生労働省 田村憲久 大臣や日本サッカー協会 田嶋幸三 会長、全国地域で暮らすネットワーク 岩上洋一 代表理事、国立精神・神経医療研究センター 藤井千代 部長にご出席いただき、当日はあいにくの荒天のため、日本能率協会ビル内で点灯式を実施しました。



点灯式の様子

※シルバーリボン運動：

シルバーリボン運動は、統合失調症への理解を求める取組として、1993年に米国カリフォルニア州で始まりました。現在では、脳や心起因する疾病（障害）およびメンタルヘルスへの理解を促進する運動として、脳や心起因する疾病（障害）に対する誤解や偏見を和らげ、それらを抱えるご本人やご家族が生活（回復）しやすい社会の実現を目指し、世界規模で展開されています。



シルバーライトアップの東京タワー

## 挨拶

主催者を代表して、厚生労働省 田村 憲久 大臣よりご挨拶を頂戴いたしました。

### ■厚生労働省 田村 憲久 大臣

10月10日は世界メンタルヘルスデーである。メンタルヘルスの問題に関心を持っていただき、偏見を持たず正しい知識を是非とも深めていただきたい。

自分自身、家族、友人がいつメンタルに不調を来すかわからない。そのようなときにでも、メンタルヘルス不調の有無や多寡に関わらず安心して暮らせる社会の実現に向けた環境整備に厚生労働省では取り組んでいる。

本日を機にメンタルヘルスの輪を広げていただきたい。

